

---

# 無限の欲望は愚者を喰らう

火水木金土符「賢者の舞」

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

無限の欲望は愚者を喰らう

### 【Nコード】

N0407Z

### 【作者名】

火水木金土符「賢者の舞」

### 【あらすじ】

私は無限の欲望、ジェイル・スカリエッティ。まあ…中身は普通の日本人なのだがね。これはそんな私と転生者による戦いの物語だ。さあ、転生者諸君！私の欲望が満ちるまで存分に遊ぼうかつ！  
おーいウーノー！あらすじってこんなでいいよねー？

## 欲望の産声

ゴポッ

粘度の高い緑色の液体に満たされた水槽の中で目を覚ました俺が一番初めに見たのは、ガラス越しに俺を見て騒ぐ数人の白衣を着た科学者らしき人間だった。

目の前の科学者達は「ついにアルハザードの技術を我々の手で！」や「科学による人間の創造を成しえた！」等と意味のわからない事言っている。

…意味のわからない？

いや、わかる…『俺』にはわからないが、『私』にはわかる。

アルハザードとは進みすぎた科学によって滅びた文明だ。

そして彼らは、アルハザードの技術によって『私』を生み出した。しかしわからない事もある。

『俺』は何故『私』として生まれてきた？

『私』の中に何故『俺』がいる？

違和感を感じた瞬間に、脳が焼けるように熱く感じた。

意識…が途絶え…る。

俺が気絶する直前、科学者の一人が俺に声をかけたきた。

「0歳の誕生日おめでとう。アンリミテッドデザイン無限の欲望、ジェイル・スカリエツ  
ティ。」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0407z/>

---

無限の欲望は愚者を喰らう

2011年12月1日18時54分発行